

# 寸法許容差表

区分		適 要		許容差	
タイロッド	本体	長さ	① 両側ネジの場合（ネジ部の端からネジ部の端までの距離） または、 片側リング、片側ネジの場合（リング部孔の中心からネジ部先端までの距離）  ② 両側リング部の場合（リング部孔の中心から中心までの距離）	+20 -0 mm  +30 -0 mm	
		径	( $d_T$ )	±1.5%	
	リング部	長さ	( $L_T$ )	リング部の中心から先端までの距離	+5 -0 mm
		厚さ	( $t_T$ )	端部より1cm入ったところの厚さ	+4 -0 mm
		幅	( $2R$ )	孔の中心を通る線上の端部の幅	+12 -0 mm
		孔径	( $d_H$ )		±1 mm
	ネジ部	ネジ切り長さ	( $l_T$ )	有効ネジ部	+10 -0 mm
		ネジの基準寸法は、JIS B 0205 一般用メートルネジによる			
	ターンバックル	長さ	( $L_0$ )		±3 mm
		外径	( $d_0$ )	円形の場合	±1.5 mm
内径		( $d_1$ )		+0 -規定せず	
締付用小孔径		( $d$ )		±1 mm	
ネジ切り長さ		( $L_1$ )		+規定せず -0	
タイロッド本体部のネジに準ずるものとする					
定着ナット	高さ	( $H$ )		±2 mm	
	対辺距離	( $B$ )		+0 -2 mm	
	形状寸法は、JIS B 1181 に準ずるものとする				
リングジョイント	プレート	長さ	( $L_p$ )	中心線上で測定	+5 -0 mm
		厚さ	( $t_p$ )	端部より1cm入ったところの厚さ（圧延材を用いる場合）	±1 mm
		幅	( $2R$ )	両孔の中心線上で測定	+12 -0 mm
		孔径	( $d_H$ )		±1 mm
		両孔間隔	( $D$ )		±2 mm
	ピン	径	( $d_p$ )	ピンと孔径とのクリアランスは、0.5mm以上 2mm以下とすること	±0.5 mm
		長さ	( $L_L$ )		±3 mm
		ネジ切り長さ	( $l_w$ )		±3 mm
	ナット	上記、定着ナットに準ずるものとする			
	ワッシャー	外径	( $D_w$ )		±3 mm
		孔径	( $d_H$ )		±1 mm
		厚さ	( $t_w$ )		±1 mm